

尿意を我慢できない 40 歳男性 書籍 912 頁参照

現病歴：トラック運転手。最近 1 週間ほど、トイレが近くなったことを自覚した。もともと高速道路を運転する際は、尿意が生じても 3 時間おきにトイレ休憩すれば問題なく仕事できていた。しかし、この 1 週間は尿意が生じると我慢ができず、急にトイレに行きたくなった。ある日、尿を漏らしてしまった。このため、1 時間ごとにトイレに行き排尿するようにしているが、これでは仕事に支障があるため近くの泌尿器科を受診した。排尿には時間はかからないし、スムーズに排尿できる。腹圧をかけて失禁するわけでもない。1 日の尿量は特に変化なく、口渇感もない。

既往歴：1 年前から両眼の視力低下を自覚していた。特に薬物は服用していない。心理的ストレスも特になし。

身体所見：意識は清明、身長 172 cm、体重 69 kg、体温 36.2°C、血圧 120/72 mmHg、脈拍 72 回/分(整)、呼吸数 14 回/分、呼吸音清明、心音も正常。口腔や眼球の乾燥所見はなし。

■ 診断の進め方

特に見逃してはいけない疾患 (考えられる疾患をできるだけ挙げる)

ここに記入

頻度の高い疾患 (考えられる疾患をできるだけ挙げる)

ここに記入

■この時点で何を考えるか？ 医療面接と身体診察を総合して考える点

(可能性の高い疾患とその理由、除外診断とその理由などを挙げる)

ここに記入

診断仮説 (仮の診断) (可能性が高いと考えられる疾患を挙げる)

ここに記入

■ 必要なスクリーニング検査 (診断を絞り込むために必要な検査を挙げる)

ここに記入

■ 検査結果

尿検査：異常なし。

血球・血液生化学・血液凝固所見：WBC 6,700/ μ L, RBC 385 万/ μ L, Plt 21.6 万/ μ L, AST 18 U/L, ALT 17 U/L, CRP 0.04 mg/dL, PT 10.8 秒, APTT 30.0 秒。

胸部・腹部 X 線, KUB：異常なし。

腹部・前立腺（男性）超音波検査：異常なし。

診断仮説（仮の診断）（可能性が高いと考えられる疾患を挙げる）

ここに記入

ここに記入

■ 診断確定のために（必要な追加検査などを挙げる）

ここに記入

ここに記入

診断 (診断結果を記入)

ここに記入

■治療の基本方針 (診断を受けて必要な治療を挙げる)

ここに記入